伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
定期刊行物 月刊"子供の國"
社長 黑石清作
Director Masahiro Samesima
Redacção Administração Oficina { Rua Fagundes, 196 Telefone 7-4670 Caixa Postal H S. Paulo

購讀料（新聞一雜誌）
一ケ年 ―― 30$000
半ケ年 ―― 15$000
外國 ―― 100$000

廣告料
Pagina（一頁）―― 1:000$000
Coluna（一段）―― 80$000
cm de col.（一糎）―― 2$500

精鋭百餘機大編隊で 武漢の要衝爆擊續行

巨彈の雨に三鎭今や完膚なし

【〇〇十三日同盟】八、一三記念日の本十我海軍航空隊は黎明の漢口上空を急襲、曉の猛爆擊を敢行し漢口全市を震ひ上らせた、我爆擊下に漢口は四ケ所から發火し紅蓮の焔は薄闇の夜に反映して淒慘を極めてゐる、漢口飛行場に於ては大型爆擊機二機逃走する隙もなく一機は爆破他の一機完全に炎上し大空中艦隊は八、一三の此日武漢三鎭上空を翼下に壓して悠々歸還した

【〇〇基地十二日同盟】十二日海の荒鷲大空襲部隊は再度武漢三鎭を急襲軍事施設防禦陣地、軍需品集載地域を完膚なきまでに爆擊し全機悠々歸還した

壯烈我空中艦隊の威力

【上海十三日同盟】十三日朝我海の荒鷲部隊により敢行された漢口大空襲は空前の壯烈なもので〇噸に及ぶ爆彈の雨に天地鳴動、武漢三鎭は完全にわが機翼下に制壓された漢口支那人がわの傳へる所によれば我空襲部隊は武漢の粵漢鐵道終驛、上空に近接〇〇機による急降下爆擊を行ひ更に〇〇機は編隊のまゝ同驛上空から爆彈を雨とふらせこれをあと形なきまでに粉碎、次いで揚子江上空を橫切り漢口上空に到り飛行場に徹底的猛爆を加へ凱歌を擧げて歸途についたが連日のわが大規模爆擊に漢口は全く生氣をうしない軍民ともに不安と絶望のドン底に追ひこまれてゐる

【上海十二日同盟】海軍報道部發表によれば昨日の漢口空襲に引續き更に十二日正午我海軍航空隊の精鋭百餘機は大編隊をもつて武漢三鎭の大爆擊を敢行折柄快晴にいまや殘敵一機の出現するものなき上空から敵軍の心膽を寒からしめた、即ち漢口及び武昌驛構內及び附屬倉庫群に全彈を命中せしめ大部分を爆破炎上更に武昌南西區の將軍行營、被服廠二師團司令部四師團司令部其の他軍事施設に潰滅的損害を與へた

勇猛果敢な我空襲戰

投下爆彈約三五〇個

百發百中効果正に百パーセント

【紐育十二日同盟】十二日の漢口大爆擊につきAP漢口電は左の如くその破壞狀況を報じてゐる

十二日の日本空軍の漢口爆擊は大膽極まりないものでその効果も今までに嘗て見ないまでに大きなもので日本軍航空部隊は先づ對空砲火を冒し地上千フキート以內に突つ込み、武昌停車場に頗る正確な爆擊を行ひ、倉庫江上の貨物船等にも爆彈命中した、次いで武昌全地域に猛烈な爆擊が行はれた一方漢口では鐵道、工業地帶等に對し爆擊が繰り返された

【香港十三日同盟】漢口來電に依れば十二日の我漢口大空襲に依り支那軍被害は次の如く頗る大なるものがあつた

一、粵漢鐵道終點武昌驛を潰滅
二、日本租界內に新設した軍需品倉庫、ガソリンタンクを爆破
三、飛行場を爆擊
四、國民政府デマ策源地たる武昌の中央通信者本社を爆擊
五、敵の死傷約八百
六、投下爆彈約三五〇個

事變最後の大會戰とし 大防禦戰區を再組織

蔣武漢防衛に必死の狂奔

【香港十三日同盟】我揚子江遡航軍の進擊に狼狽した蔣介石は最近武漢衛戍總司令陳誠に湖北省を中心とした大防禦戰區の再組織を命じ同戰區の正副司令長官に陳誠、楊虎を又長江南岸總指揮に李漢魂、北岸前敵總指揮に揚森をそれぞれ任命した右戰區司令部は衛戍司令部、保安司令部、省政府各廳を包括する頗る大規模のものであるが更に此と併行して戰區總動員會を組織し人力物力を總動員し戰區司令部と協力し武漢の防衛に當らせることとなつたと言はれる

我軍の兵力分散目指す 遊擊戰術も遂に失敗か

第八路軍など慘澹たる敗戰振り

【北京十三日同盟】目睫に迫つた漢口會戰を前に共産匪を初め四川廣東廣西軍の離反に苦慮しつゝある蔣介石は事變最後の大會戰として漢口防衛に狂奔する一方我軍の兵力分散を企圖遊擊戰を指導隨所に戰鬪が展開されてゐるが此の遊擊戰術は悉く粉碎されつゝある、即ち現在北支に在つて中央指揮下に遊擊戰を行ひつゝありと觀測される主なるものとして山西省南部に於る中央軍四川の十二、六十二、六十四、百七十七、新編第七師等の各師及び朱德、彭德懷等を指導者として山西五台附近を策源地とする第八路軍が數へられ山西南部諸軍は我後方攪亂と言ふより漢口守備の一部たる赤色ルート確保のための防戰と見られるが我軍の〇〇進擊によつて却つて危殆に陷らしめるべく第八路軍も多數兵力を擁しながら我に何等の打擊を與へ得ず判明せる交戰兵數約六千、內遺棄死体のみでも一千五百を數へると言ふ慘澹たる敗戰振を示してゐる

來襲敵機二機擊墜

【九江十二日同盟】十二日午後五時でこれ又も敵は爆機五機は九江上流は表はれ爆彈を江中に投下して飛び去らんとしたので我海軍航空隊の三機が此を追擊湖口南方で二機を擊墜した

重光リトビノフ第三次會談內容

……外務省發表……

【東京十三日同盟】外務省では十二日午後五時重光リトビノフ第三次會談內容を發表したが右會談では既報の停戰協定が成立した他國境再確定に關する國境確定委員會に就きリトビノフ氏より右委員會の仕事を効果的にするため第三國人を入れ蘇側代表二名日滿側合せて二名他に外國の仲裁者一名を以て交涉すべきであるとの意見を述べたが此れに對し重光氏は日本一名、滿洲國一名の代表者とには贊成するが第三國人を容れることには贊成出來ないと明確に拒絶した、倘重光リトビノフ第三次會見に於る折衝の概要次の如くである

重光大使 貴公は國境確定に異存ないやうであるが問題の線に兩國側に相方の軍隊對立して居つてはそれも不可能であるから自分の案はこの情態を解除する貴案に就き意見をうかゞいたい、すなはちコン春界約に依るソ側主張の線の兩側へ例へば一キロの距離をあけて双方の軍隊を後退せしむることとし靜ひつを取り戾し、國境確定に着手することに就き御異存があるか

リ委員 前回も申した通りソ側軍隊の後退には反對である、ソ側領土のことであるからソ兵はその欲する所に駐兵する權利ありソ側は滿側に向つて攻擊したことなく又しないから兵の居ることは國境確定の障害となることはないであらう

とて前說を繰り返した

重光大使 ソ兵がソ領地に駐兵し得ることは勿論で右は日本側に就いても同樣である、たゞ双方の軍隊互ひに睨みあつてゐる狀態のまゝ國境確定をなすことは不可能である互に右確定終るまで一時の便法として右睨み合の情態を解除すること最も實際的に考へられる、即ち双方が小銃の射程距離外にあるやう、双方一キロ位の間隔をおいて戰鬪行爲を停止し國境確定を行ふことを提議するものである、これ不幸な出來事を平和的に解決しやうとする、我方の熱烈な希望である、又戰鬪行爲停止細目については現地に於いて兩軍代表者間に取り決めるべくとする

リ委員 日本兵が日本側が明瞭なりと主張する占領地點より後退し右空間地帶には双方立ち入らないことには同意であるが我方はソ領內にある、ソ兵を外國の要求に依り撤退することは出來ない、右は別として戰鬪行爲停止には同意するに就き八月十一日正午（沿海州地方時）凡ゆる戰鬪行爲を停止することを命ずることとしては如何、倘國境確定委員會に就いても右停戰協定と同時に協定する必要があるであらう

重光大使 停戰協定の實行は現地に於て兩軍の代表者間に行ふことが必要である

リ委員 協定は貴下と自分との間に作れば充分で現地軍代表云々は必要ではない

重光大使 實際問題として現地に於て何等誤解ないやう又豫期しないことの發生しないやう双方軍代表に於て打ち合せをなすこと必要であると思考する

リ委員 それには異存ない、次に國境確定委員會のことであるが右委員會の仕事を効果的にするためには第三國人を容れなければならない、即ちソ側代表二名、日滿側合せて二名外國の仲裁者一名をもつて交涉すべきである、勿論仲裁者は双方合意のものとする

重光大使 それは全然新らしい問題でこの際斯る提議をするは問題を徒に複雜化し停戰に關する果し合を無意味に長びかせるだけの事である、故に此の點は貴方に於て撤回されんことを希望する

リ委員 倘ほ國境委員會の事につきその事業の基礎として支那及び帝政ロシアの代表者が署名した條約地圖等を基礎となす事必要であると思考する

重光大使 唯今云はれた國境とは係紛地である張鼓峰方面の國境を指すのであるが倘ほ條約地圖等は勿論これを委員會に於て審議するに異存はないが右以外日滿側の有する資料を審查する事が必要である

リ委員 確定せんとする國境はもとより貴說の如く問題となつてゐる係紛地區に關するものである、而して國境は當事國間の條約によつて決定せらるべきものであつてその以外如何なる材料を考慮に入れるか、諒解に苦しむものである

重光大使 資料中に於て最も參考となるものは條約である事異存ないが條約以外に實際上、問題（標識、境界の石）に關する資料を集め委員會に於て審議すべきものと考へられる、我方としては條約の價値を輕減しようとするものではない、即ち條約は主なる材料であるがその他の材料も排斥すべきものではないと云ふ我方の意嚮である

リ委員 國際條約に矛盾しない材料は考慮して差支無いが條約と矛盾すべき場合は條約の方が決定權を有すべきものである、時に停戰取極めについては本日午後十二時の情態にて戰鬪を中止しようとする考へであるから成る可く早く決定し度い

重光大使 停戰協定の方は今一應研究の上二時間內には確定し得可し、倘他の問題は政府に報告の必要もあり直ちに回答出來ない

右にて午後九時半一旦會談を終つたその後若干の折衝があつた後左記主旨の協定が成立した

一、日蘇兩軍は八月十一日正午（沿海州地方時）總ての戰鬪行爲を停止する
二、日蘇兩軍は十一日午前零時現在の線を維持する
三、右協定の細項は現地に於る双方軍隊代表者に於てこれを行ふ

倘國境委員會の問題について重光大使より日本一名、滿洲國一名の代表者とする事には贊成するが第三國人を容れる事には贊成出來ない旨を明白に述べた

日ソ兩軍停戰協定覺書概要

……陸軍省發表……

【東京十三日同盟】陸軍省十三日午前十一時二十分發表、十二日午後九時三十分兩軍代表の署名せし覺書の概要左の如し

兩軍代表は張鼓峰稜線北部に於て日蘇兩軍極めて接近し在る特殊事情に鑑み左の協定をなす

一、張鼓峰稜線北部に於る現狀につきさし當り兩國政府に報告すること
二、日ソ兩軍指揮官は軍事行動停止に關し兩國政府の決定により今後張鼓峰附近に於ては如何なる事件も發生せざるため萬全の處置を採ることを保障する
三、一九三八年八月十二日午後八時より日ソ兩軍は張鼓峰稜線に於て日ソ兩軍主力を稜線より八十米以上の線に後退せしむべし

倘調印完了は午前十一時ごろであつた、倘日ソ兩軍停戰時の位置を記入した地圖には十三日署名を行ふ筈である、兩國代表は昨十二日の午後から五十二高地南方より逐次現地調査を行ひ日本軍は張鼓峰頂上を完全に保持してゐることをソ軍代表に確認せしめたソ軍代表はシュテルン大將の外にセミヨフスキー、リヨダニン（政治部少將）ウェストフ大佐、我方は長大佐、吉田中佐、田中少佐

木村長門守の心意氣で 刀一本で敵將と會見

思ひ出深く將軍は述懷

【〇〇十三日同盟】停戰協定第三日の十三日張鼓峰と竝んで日ソ兩軍が力戰を展開した日本軍防備最前線の猛將〇〇部隊長を訪れた、靜まりかへつた戰場には秋の草花がさき亂れその中に立つた將軍は思ひ出深氣に左の如く二旬にわたる健闘のあとを語りだした

三十一日以來張鼓峰とこゝにくり擴げられた激戰は文字通りの死闘であつた、來る日も來る日も前日にも增しての苦闘で世界戰史にも稀な防禦戰だつた、隱忍自重してよく自分の命令を遵奉してくれたのには部下ながら感嘆のほかは無い可愛い部下のちかくに敵彈が落るのを見ると、全く胸が痛む思ひがした、一昨日の現地交涉にはソ聯は極東方面參謀長が機銃をもつ敵約一ケ中隊を率つれて來たが我長大佐はピストルも持たず刀一本で會見した、この豪膽さには敵も驚いたらしい、何でも木村長門守の心意氣で行つた、と述懷してゐたが最後に今度の戰闘でうしなつた犧牲者のことを思ひ浮べてか心もち目を潤せてゐた

琿春界的に疑義 國境決定の謎か

……モニター紙論評……

【紐育十二日同盟】クリスチヤン・サイエンス・モニター紙は十二日の紙上に『誰の國境か』と題する社說を揭載して今回の日ソ國境紛爭に關して左の如く述べた、日ソ國境紛爭の解決は地圖製作の上にも又世界平和の上にも決定的な貢獻をなすものだが問題の地點があまりよく知られてゐない土地である所から見ても今事件の裏には國境確定以外に何か他の動機があるやうだ停戰協定が發表される前にソ政府は問題の國境は旣に一八八六年の琿春堺約によつて決定してゐると稱して居るが此の條約はマツマレイ及びハーツレットの二大條約集にも揭載されて居ない、然し十八世紀から世界大戰にかけては秘密條約が多かつたからこれらの條約集に揭載されてないといふ理由のみでソ聯の主張が間違つて居るとはいへないだらうが當の支那もかゝる條約を知らぬと云つて居る

閑院參謀總長宮 朝鮮軍を勞ひ給ふ

中村司令官に御言葉賜はる

【東京十三日同盟】閑院參謀總長宮殿下には朝鮮軍が張鼓峰事件に對しよく皇軍の威武を發揮せる勞を多とせられ十一日中村軍司令官に對しお言葉を賜はつた旨十二日左の如く發表された（朝鮮軍發表）

閑院參謀總長宮殿下には特に朝鮮軍司令官に對し左のお言葉を賜ふ、これに對し軍司令官は恐懼謹みてお禮を言上した

お言葉 機宜ニ適スル措置ニヨリ國境ノ警備ヲ全フシ、不擴大ノ方針ヲ堅持シテ困難ナル戰鬪ヲ遂行シ力戰健闘、克ク皇軍ノ威武ヲ發揮セリ、深クソノ勞ヲ多トスルト共ニ戰歿ノ英靈ヲ悼ミ傷病ノ將兵ヲ慰ム

滿洲國當局見解を表明

【新京十二日同盟】張鼓峰事件發生以來その後急速且平和的解決に努めてきた滿洲國當局は停戰協定成立に關しおそまきながら結構なことだとの見解を表明してゐるが殘された國境確定問題に關してもあくまで正々堂々たる態度で問題の處理に當る筈である

第二次現地交涉終る

死體收容等に便宜を約束

【〇〇十三日同盟】日ソ第二次現地交涉は十二日午前十一時半より張鼓峰山麓の防川項小學校に於て行はれ日本軍代表長大佐とソ聯極東軍代表シユテルン參謀長兩委員の間に行はれ十一日正午の戰鬪行爲停止以來日ソ兩軍戰死者の死體搜查並にその收容については相方に於て得らる限りの便宜を與ふべきを約し兩軍陣地內の彼我死體等を提示し合ひ最後に私的意見をも交換して午後三時半日ソ第二次現地交涉を終つた

我國境視察團に不法ソ聯兵發砲

我方負傷二名を出す

【豐原十三日同盟】樺太廳十三日午後十時四十分發表

本日午後三時ごろ手代木隆吉代議士一行四名は申田澤國境の視察に際して申田澤派出署松田巡查部長以下巡查三名を同行、これが保護取締中第三號國境碑附近國境線より北方數名のソ領內草叢中に步兵七八名潛伏し居り不法にも突然我方にむかつて七八發々砲、狙擊し來り取締り中の巡查一名は腹部に貫通銃創をうけ、一名は頭部及び腹部に擦過傷を負ひその他は負傷なき模樣我方より越境事實なし、尙警備警察官は自重、國境附近で嚴重警戒中なり

日滿聯絡ルート確立ち策極る

【東京十三日同盟】永井遞相は十二日の閣議で日本海航路を中心とする日滿聯絡交通ルートの確立方策を說明各閣僚の了解を求めたが右案の骨子は

一、東京新潟羅津新京を結ぶルートを日滿聯絡幹線とす
二、大阪伏木羅津新京を補助ルートとす
三、此れがため大連汽船、朝鮮郵船、北陸汽船、北日本汽船、島谷汽船の各社を合併して強力な海運會社を設立すると言ふに在り關係各省で協議を進め近く設立に着手する豫定

空腹のソ兵に糧食惠與

我軍の情に感激

【〇〇十三日同盟】停戰協定なつた十一日午前十一時ごろ張鼓峰山麓の鐵條網をはさんで現れた蘇聯兵數名は我兵に向かつて食糧の缺乏を訴へてきたので我兵は早速部隊長にこれを報告し食糧を取まとめて鐵條網ごしに與へるとこの情ある取計らひに感謝しふたゝび壍壕にもぐりこんだ

淺間丸試運轉

【長崎十二日同盟】昨年末香港沖で擱坐以來丸一年長崎三菱造船所で大手術を受けてゐた大平洋の女王郵船淺間丸はこの程見事に復舊し愈々來る十三日試運轉を行ふ事となつた

備へる獨逸

農作物豐作に藉口 穀物貯藏に努む

【ベルリン十二日同盟】ドイツ四ケ年計畫長官ゲーリング元帥は十二日穀物貯藏に關する布告を發し穀物貯藏局に今後倉庫を徵發する權限を附與する旨發表した、右は今年大豐作の爲穀物貯藏に特殊便法が必要となつた爲だと布告では述べてゐるがドイツ政府は最近穀物貯藏再貯藏に關し種々な法令をだしてをり何れも一旦緩急の場合に備へての措置と解される

實說 忠臣藏

（講談上演映畫化）

悟道軒圓玉
中一 畫

第百十二席

赤穗城受取りとして御目附荒木重右衞門、榊原采女等到着いたし、なほ龍野の城主脇坂淡路守は城東の鷹取山より兵を進める、木下肥後守け搦手より取り詰た。

また備前岡田池田家は家老津田左源太に命じ、千五百人の同勢を以て國境虫上へ出張させる。因州鳥取松平相模守は家老池田石見に命じ、國境迄子へ出張させる倘讃州高松松平讃岐守は大久保主膳に命じ三十艘の兵船を浮べて海上を警戒させた。

これ等寄手の方の考へにては、大石は山鹿素行の門人、よもや此のまゝに城をオメ〳〵明渡すまい。十中の八九は戰をするであらうと用心嚴重に構へてゐる。

內藏助は吉田忠左衞門、萱野三平の兩人に申付城中警戒のため巡視を命じた。

すると二の丸の煙硝庫の傍に仲間体の男が腕を拱いて何事か考へてゐたが、やがて急ぎ足にて向ふへ行く。

それを見た三平が、

『吉田氏、彼の者は唯の下郎ではない。當城の樣子を探りに入込みし者と察しましたが如何でござる』

吉田忠左衞門感心して、

『豪い、よく其所に氣が付かれた、如何にも怪き奴……』

『然らば手前が試して見ませう』

『ウム、どうして試されるかナ』

『イヤ御心配なさいますナ、計略をもつて試してみます』

と言ひながら怪き男の背後へそつと來た三平、大聲にて

『コレ下郎、待てッ』

と呼んだ、驚いて振り向くその仲間の手を抑へた。

『何をなさいます』

『別段何も致さぬ、其許は何れの家來で名は何と申される』

『ヘエ、私は御當家お厩の馬丁でございます』

『イヤ、僞りを云はれるナ、其許は今拙者が聲をかけたる時、振り向いて身構へをされた、それに手には竹刀だこが出來てゐる、武士に相違ない』

『ウム……』

『何も拙者が御身に縄打つて引立てやうと致すものではない。唯姓名を訊ねるのだ、併し強つて下郎と申し張られる時は、據なく城代大石殿の所へ引立つて參るが如何でござる』

此の時件の武士は三平の顏をヂッと見つめてゐたが、

『イヤ恐れ入りました、拙者は讃州高松藩士にて武井金右衞門と申します。實は大石殿御下知の下に各々が籠城を遂げらるると承はり、密に聞者として入り込みましたが、斯く露顯せし上からは拙者も武士、潔く切腹仕る』

と懷中いたした短刀へ手をかけた其手を押へて、

『イヤ暫くお待ちあれ、折角當城へ參られたそこ許を無益に死なすは氣の毒千萬、只今拙者が城の模樣を殘らずお見せ申す故ご覽下さい。吉田氏これは高松の御藩士の由、御案內申しても差支ありますまいナ』

此の時吉田忠左衞門、三平の度量の大なるに感心して、

『ア、差支へはござらん』

『然らば武井氏御案內仕らう』

と三平先へ立つて武井金右衞門を伴ひ、

『玆が大廣間でござる。これを上つて左が書院、それを越えると大廣間、內部の御案內は後として外部を御覽に入れやう』

陸軍百萬人を動員し 獨逸空前の大演習擧行
歐洲の情勢更に緊張化

【伯林十二日UP】來週はドイツ全國都市の街路に軍隊が滿ち溢れるだらうと期待されてゐるが、これはドイツ軍人百万人を召集して空前の大演習が六週間に亘つて行はれる爲で、この事實はドイツ軍隊の最大活動を記錄するものであると云はれてゐる、演習は八月中旬から九月末日ごろまでの間に行はれるものであるが、全軍を十八に分けそれ〲違つた場所で異つた日程に行はれるものである、今回の演習で特に異色のあるのは初めて正規團体を構成する事の出來る程の豫備隊が召集されてゐることである、此の空前の大じかけな演習に對しては"軍隊動員"の練習であると言ふ説見あるが、外國武官たちも本説を否定しない、本説の最大原因と見られるものには國内の諸所で貨物自動車及乘合自動車が軍隊へ徴收されたる事、軍人の休暇が廢止となつたこと等か擧られてゐるが、又一部では百万人からの軍人を動員することは目下民族問題で紛糾して居るチエッコに對する示威運動だともみてゐる者もある、又他方現在の樣に國際關係が緊張してゐる時、ヒトラー總統としても、さらに國際關係を惡化させるやうな行爲は愼しむべきであらうとも言はれてゐるが、專門家の意見では今回の動員に要する費用だけでも外國軍首腦部で躊躇する程膨大なものとなると見てゐる

駐獨外國武官の間では本演習の結果として半年以内に隣邦諸國から不滿の叫びが殺到して來るだらうと期待してゐる南部に於る演習はチエッコ國境において行はれると見られるが、軍隊を動かすとすれば同方面が一番最初となる現情勢にあるドイツとしては當然の事である、ドイツの本演習の意圖が那邊にあるにせよ、兎に角ドイツ國民は大戰以後初ての大きな軍隊の活動を見るわけである

大統領のカヤ訪問 來週へ延期

砂糖生產地として有名なリオ州カンポス市の製糖工場落成式司會のため今週同市訪問の豫定だつた大統領は、最近の惡天候で、今度の金曜日へと訪問を延期した

演習僞裝の戰爭準備か？ 獨乙の演習を重大視
英國ナチスの反省を要望

【倫敦十二日H】百万人の陸軍を動員し、獨逸が大演習を行ふと云ふ事は尖銳化せる歐州列强の神經を更に刺戟するものであるが、英國政府も特に重大視し、駐在出先外交官をして獨逸の該演習目的の存する所の調査を命じたが、右に對し獨逸政府は"單なる大仕掛なる演習と云ふ以外に意味無し"と返事したが、英政府は此の返答を以て滿足せず

殆んど總動員を想像される機な本演習は隣邦諸國に懸念を與へずには置かず、ひいては國際關係に惡影響を與へる

との警告を獨逸に發し、その反省を促し一度にかゝる大軍を動かさずに少しづつ分割的に連續して行つたらどうかとの忠告を與へ、更に獨逸がかゝる軍事行動を取る事はチエッコに當然脅威を感ぜしめ、目下ランシマン卿を派して折衝中の民族問題も順調に進涉しないと注意したと云はれる

獨機再三の越境に チエッコ國抗議す
調査開始を提案

【ベルリン十二日UP】當市駐在チエッコ公使館からの報道によると、一ドイツ機は昨日越境してクラトヴイの軍用地上空を飛行し、他に一機はシセジア方面を飛行したので再三の越境に同國政府は昨日と本日の二回に亘つて、ドイツ外務省へ抗議書を發したが本日のは主なるドイツ機の越境事件七十七件に對する調査開始を提案したものであつた

西歐に新情勢展開

小協商國會議開催し
英國に軍備平等權承認か
ハンガリー少數民族保護を保障

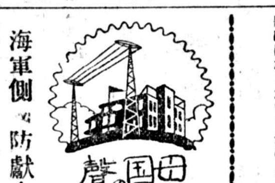
【ベルグラード十日同盟】バルカン協商國は曩にウイーン條約軍事條項の廢棄を承認してブルガリアに再軍備の自由を與へたが是れに引續いて商協國もトリアノン條約軍事條項の廢棄を承認する事となり近く右に關する會議がチエッコ、ユーゴスラビア、ルーマニアの小協商三國とハンガリーとの間に開催される事になつた模樣である、ハンガリー紙ノボスティの報道によれば來るべき少協商對ハンガリーの會議に於てハンガリーは軍備の平等權並に再軍備の自由を認められると同時に少協商三國に於るハンガリー少數民族の保護が保證される事とならうが現國境の改訂の如きは全然問題にはならないと云はれる

ル米大統領の米洲會議出席説
實現困難と否定さる

【ワシントン十二日UP】最近ルーズベルト大統領は拾一月智利を訪問し、次いでリマ市の米洲會議へ列席する希望なりとの説か傳へられつゝあるが、該説に對し國務省一高官は右は、ル大統領が在職中に西海岸を視察したい希望を持つてゐる所から出た確實性のない説であると否定し、更にル大統領にしろ、ハル國務長官にしろ、リマ市の米洲會議に列席したい希望は多分にもつてゐるが實現するには、今後の國際情勢の動きを見なければ分らないと附言した、大體大統領の本會議出席は不可能だと見られてゐる

佛政府の對伊報復
佛國人の入伊禁止

【パリー十二日UP】ダラジエ首相は本日ボネー外相と會見後佛國官邊の查證なき佛國人は觀光客として伊太利へ入國する事を禁ずとの令に署名した、更に本令に依り、佛人の伊太利入國の際の團体旅劵下附も禁止されることになつたが、佛政府がかゝる措置をとつたのは伊太利政府が對佛關係を惡化する如き一決定をなしたのに對する報復手段の爲で、明日から實施されるものである



海軍側の防獻金

海軍では十三日上海事變一周年に當り慰靈祭を行ひ、又これと同時に過去一ケ年に於ける銃後國民の獻金高を發表した

國防、恤兵、遺家族獎學獻金總額二千百〇一萬三千六百二十三圓

內譯北米在留同胞獻金三十八万八千九百七十圓、南米南洋其の他海外同胞の獻金百十四萬六千三百九十四円

獻納飛行機二百三十六機

下駄履きに一矢

小中學生の靴ばき廢止、下駄履流行の結果、下駄の價格が暴騰し學校のなかには下駄を一齊に揃へやうなどの議も起り、ひいては木材の消費となり物資動員計畫へまで支障を來すに至つたので、商工省では是れが緩和策として次のスローガンを以て國民に呼びかける事になつた

一、手持の靴を穿け

一、表はズック、底はゴムを使用せよ

尚近く文部省にも慫慂徹底化を計る事になつた

國境問題終幕

滿蘇國境紛爭問題は重光、リトビノフ第三次會見により圓滿解決、先方の申入れたる蘇聯二名、日滿各一名、第三國人一名を加へて現地交渉を行ふ案に對し、重光氏途中退座政府に指令を仰ぎ第三國人を交へざる兩國代表各二名の現地交渉を强調せるに對し、リトビノフ氏は我方の申出を承諾、十二日現地交渉の結果

一、十二日正午を期し戰鬪行爲を中止する事

一、自國兵の死體はそれ〲收容する事

一、重光、リトビノフ第三次會談に依る線に後退する事

などが協議され、こゝに圓滿解決をみたが、十二日閑院參謀總長宮殿下に板垣陸相より朝鮮軍司令官中村大將宛の御沙汰があつた

卸賣市場設置

滿洲國では產業五ケ年計畫の實施に伴ひ、產業界の發展振は驚異的で三割乃至四割の增產を來し、これが賣捌機關の設置を痛感されてゐたが、愈々來る九月上旬を期し中央卸賣市場を設ける事になつた

關東地方に地震

十三日午後五時中央氣象台發表

十三日午後三時五十八分頃茨城、栃木、埼玉、山梨縣一帶に地震あり

時計が止まる程度のもので被害調査中

バ局長比島訪問

數日前經濟事務官として東京に滯在した事のある、アメリカ陸軍省のバーネット局長はフイリッピン訪問の爲十三日出發したが、途中ミンダナオ島、グアム島に立寄り、フイリッピンには約四ケ月滯在の豫定である

日本館大好評

紐育の万國博覽會に出品の日本館庭園は築山あり、池ありで日本獨特のものだけに日本の庭園は世界一であるとの折紙をつけられ、大好評を博してゐる、設計者は櫻井氏である

全國中等野球

第廿四回全國中等學校野球大會は十三日甲子園大野球場で開催國民體位向上、國民精神作興の波に乘り、全參加六百七十餘校一万に近き選手中より選ばれた、全國廿二地方の代表校は一堂に會し、過去四度優勝の王座を獲保した東海代表の中京商業より優勝旗の返還あり、白熱的試合が開始された

文部大臣賞

文部省では國民精神總動員下國民の剛健なる氣風作興の爲に新たに大臣賞を制定、優秀なる文藝、映畫その他に文部大臣賞並に一千圓乃至三千圓の賞金を與へる事になつた

中國共產黨大會

八月一日西安に開催された中國共產黨大會の決議を十三日蔣介石に提出承認を求めた、即ち

八月一日大會決議中、軍事に關するもの次の如し

一、鄭州、洛陽、西安など隴海線一帶の共產軍は第一線の司令官程潜の指揮下に置かぬ事

一、共產軍は第八路軍の手に委ねる事

一、共產軍獨自の行動を執る可し

右に對し止むなく蔣介石が承諾したと傳へられてゐる、尚會議開會間も無くソビエット機が西安に到着、會議終了と同時に飛去つたが、同機には蘇聯某陸軍少將が搭乘、會議に出席種々の指令を與へたと言はれる、此の共產軍獨自の行動を承認した爲蔣の共產軍に態度が明にされ、共產黨の擡頭を心良からず思つてゐる國府內に大動搖を來した

陸軍省失業對策

陸軍省では支那事變、殊に物資動員計畫に伴ふ失業對策につき、屢次會議を催し關係各部、局と連絡を取り万全を期してゐるが、十三日の會合では次の諸項につき協議した

一、平和的職業より軍需製品に轉換の能力ある者に對しては斡旋紹介の勞を執る

一、全國七百ケ所の職業紹介所のうち二百ケ所の國營紹介所と連絡を取り、恒久的の仲介を採る事

物資制限追加

商工省では十三日附をもつて物資制限規則中に制定されたる二百五十七品目に新に銅、硫黄などの諸品を追加公布した

尚ほ同令第二百七十七號に規定された如く、完成せぬ半製品に對しては八月十四日迄に完了し得ざるものは第四條但し書の規定に從ひ直ちに申告すべしと報じてゐる

ファシスト、法皇間に 新協定折衝説
種族問題の摩擦回避目標

【羅馬十二日UP】信ずべき方面からの情報に依ると最近種族問題を繞つて伊太利とヴアチカン法皇廳間の對立深刻化しつゝあるので、一九三一年に見た事件の樣に惡化しない前に事態を收拾すべく兩者間に本問題に關する新協定運動が行はれつゝあると云はれる、ファシスト黨總書記長アキル・スタラシーは國民に種族問題を徹底せしめるべく、文化的機關としては現在伊太利で最も權威ありと目されて居るファシスト文化研究所へ左の五問題の研究を命じた旨發表された

一、羅馬時代からの伊太利人種型の研究

二、種族改良上から如何なる處置が取られたか

三、種族問題から生ずる結果

四、羅馬帝國勝利の齎らした結果

五、伊太利及世界に於けるユダヤ人問題

サ號離礁作業續く
大部乘組員近々歸伯

【ワシントン拾一日UP】擱坐中の伯國練習艦アルミランテ、サルダンニヤ號の離礁作業は依然續けられ、船體へ喰ひこんだ岩石の爆破を行ひつゝあるが、以前に比し艦の地位も好轉し、乘組員たち間にもかつてみなかつた喜色が漲つてゐると傳へられる、乘組員はペリー・デ・アルイメダ司令官及數名の士官たちを殘すほかはロイド汽船會社のプルデンテ・デ・モラエス號で歸伯するが、同船は來る拾八日にポルトリコのサンジョン港に到着する豫定となつてゐる

休暇旅行を終り
ル米大統領歸着

【ワシントン十二日H】休暇を利用し選擧、傳運動がてら北米諸州を訪問し更に巡洋艦で大平洋方面遊覽旅行中だつたルーズベルト大統領は本朝當市へ歸着した

コスタリカ國 墨國の例に倣ふか
北米電氣會社を接收

【ワシントン十二日UP】北米の官憲間に、コスタリカも墨國が取つた外國人石油會社の强制接收といふ樣な態度を取るのではないかとの憂慮が最近擡頭しつゝある、北米が斯る懸念を抱きはじめたのはコスタリカの一北米電氣會社の接收案が、下院に於て四〇對一票の反對投票で可決されたといふ情報に接した爲で大統領がこれを拒下するか否かといふことは興味を持つてみられつゝある、然し本電氣會社は同國政府と折衝して利權を得たのであるだけに、下院の態度は北米へより大きな衝動を與へてゐる、傳へられる所によると本接收に對し、コスタリカ政府は會社へ償却金を拂ふ意向である

官廳執務時間 變更せず

最近リオ方面で官廳の執務時間が變更になるといふやうな説が流布されてゐたが、公務行政課長ルイス・ロペス氏は政府に全然かゝる意圖なしと否定した

殊勳の獨逸機ブ號 昨夜紐育發歸路に就く
記錄更に短縮の見込

【UP】紐育十二日豫告もなしに伯林・紐育間無着陸飛行を企て、廿五時間と云ふ輝かしい記錄を以て此の處女空路を征服し、突如當市へ着陸した獨逸飛行機ブランデンブルグ號の成功は北米民の賞嘆と注目の的となつてゐる、同機は目下修理を加へられつゝあるが來たる土曜日午後八時當市發、伯林向け歸路につく豫定である、歸路のコースは東部を取ると見られるが、一部では極東方面へ迂回するのではないかとも云つて居るが、後者を取る事は乘組員の豪膽と技能の卓越性を表示する上に於て効果ある事だと當市新聞は論じて居る、尚乘組員四名は機体修理中の時間を利用し空路華府を訪問する豫定である

【伯林十二日UP】廿五時間と云ふ驚異的記錄を以て伯林紐育間第一回飛行に大成功を收めたブランデンブルグ號の歸着が待たれつゝあるが、歸路は順風となる爲、往路の時の記錄を更に短縮出來るであらうと專門家達は見て居る

再延期された バ政執官の訪府

ヴアルガス大統領の訪聖答禮の爲バーロス執政官は明十五日政府全メンバーを一伴空路リオ向け出發、公式訪問の豫定であつたが急を要する行政上の處理問題山積して居る爲更に訪問を八日か十日位い延期する事に決せられた旨十二日發せられた

四大徴稅所 上七ケ月收稅高

本年二月から七月末日までのサントス及びリオ稅關、聯邦都、聖市の徴稅所の收稅額は百四万二千九百三コント五百五十四ミルで、昨年同期に比し十萬一千三百コント余の增收である

混成パン强制令 來る十月から實施
マンヂヨカ粉二〇%を混用

混成パン强制令の實施問題につき豫て研究中であつた小麥粉取引監督課では愈々來る拾月一日から二〇%のマンジヨカ粉を含む混成パン令を全國にわたつて實施することに決し勞相も是を署名した、混合用粉は差し當りマンジヨカ粉だけで、混合步合も極僅少なものであるが、今後の研究如何によつては更に增加される可能性もあり、他の粉の混用法についても考慮される筈で、右混用は小麥粉をパン屋へ渡す前に行はれるものであるから、國民も必然的に混成パン食用を强制されるわけである

伯國の自動車輸入
昨年二万五千台

伯國外務省月報の報ずる統計によると昨年伯國が輸入した自動車數は二萬五千六百五台價格二十六万七千七十一コントに達してゐるが、これは前年同期に比べて六千六百卅四台六萬七千卅一コントの增加である、一九三四年―三八年の五ケ年間は一番自動車輸入の多かつた月は本年一月で四千二百五十九臺四万二千八百卅三コントで前年同期に比し二千八百七拾六臺二萬五千九百六十コント增加してゐる

時報商事日報（八月十三日）
多角式 農家は副業として養鷄を輕視する勿れ

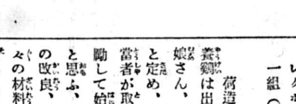
糖だ、珈琲だ、米だ、と唯一の農產物を的にしての農法よりも、漁業で云へば、大きい「マグロ」を捕ふるよりも、近海で雜漁をして確實の收入を計る方が却つて安全なのと比較し得られる。

土地は廣大で、飼料は自分で作つての養鷄は手が掛らない

鷄卵は近い町で賣れる 鷄は聖市に送り出せば此亦高價に販賣される

何故一般農家は賭博的農業經營に傾き、確實の多角式に注意せぬのか

養鷄と言ふても今の樣に餘にも放任的では如何に副業でも儲かるものでない



キビ丈を食したでは產卵系の良種でも產卵が減少する、必ず滋養濃厚な飼料を與へる必要がある

▼飼料

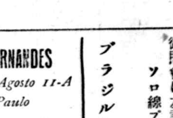
肉粉A	一俵	三五、〇〇〇
同 B	同	三〇、〇〇〇
同 C	同	二五、〇〇〇
骨粉	一俵	A三〇、〇〇〇 B二五、〇〇〇
同完全混合飼料一俵	雛用	三五、〇〇〇
	產卵牝鷄用	二五、〇〇〇
トリギーリヨ一俵		一五、〇〇〇
レフイナジル	一俵	一七、〇〇〇
ファレリンニヨ	一俵	一一、〇〇〇

（八月一日相場）

貝粉	一俵	一五、〇〇〇
乳粉	K	七、〇〇〇

殊に雛が生れたら唯キビのキレラ丈を與へては發育が不充分である、必ず完全混合飼料の雛用のものを毎日與へる必要がある

同時に地方の農家の飼養せる野生的退却せる鷄では如何に優良の飼料を與へても產卵は少い、第一に牡種鷄を入れて改良するか又は安い雛を今の內に聖市より買入れて純粹のレグホン種又はロジー種の繁育を計ることが大切である



種鷄（牡牲）價格問合せのこと

雛―レグホン	一羽	三、〇〇〇
同 ロデス種		三、〇〇〇
送料荷造		八、〇〇〇（五十羽迄）

種卵

レグホン種及ロデス種

一組（十五ケ）	二四、〇〇〇
荷造 送料	四、〇〇〇

養鷄は出來るなら奧さんや、娘さん、子供等を管理主任者と定め、收入の一部は管理擔當者が取ることにし大いに獎勵して始めて良結果が擧がると思ふ、管理には種々と鷄舍の改良、金網も亦消毒劑も種々の材料は必要となる

其れには時報商事部に問合はすことを忘れてはならない

去勢器一揃		一〇、〇〇〇
流行性疱瘡豫防液	六〇羽分	一〇、〇〇〇
羽蝨退治藥 除蟲菊粉	一カン	一三、〇〇〇
鷄舍消毒劑 リゾフォルム K	一カン	七、〇〇〇
孵卵器	五〇個用	二六〇、〇〇〇
種々あり問合せのこと		
育雛器	四-羽分	七〇、〇〇〇
卵の市場送付箱	（三〇打入）	二五ミル
足ヘ番號札アルミニューム	五十枚	一二、〇〇〇
飲水器	大形	一二、〇〇〇
餌入器	同	一二、〇〇〇
養鷄金網高さ一八〇センチ	一米	三、〇〇〇
鷄柵用高さ一米八〇	米	三ミル
幼鷄柵用	同米	四、四〇〇
鷄舍用品		
屋根用防水布巾	一米	四〇
一巻四〇米長さ四〇米		八十ミル

若し生產した卵や鷄が地方で餘に安い時又は買手がない時は時報商事部宛に送出せば確實に販賣が取り次されるのである

時報商事部

Enokibara ALFAIATE S. PAULO

榎原洋服店

聖市コンセレイロ・フルタード街168番

指物工場讓りたし

ソロ線ブ・プルデンテ市、煉瓦建工場一棟、木造住宅付指物マキナ、動力等完備右家屋、機械共、或は家屋のみ、或は機械のみでも讓ります

御照會は左記へ

ソロ線ブ・プルデンテ市 郵函一三七

ブラジル時報支社氣付

CASA FERNANDES

R. 11 de Agosto 11-A

S. Paulo

チンタス―塗料材料一切

ベルニーセス―エズマルタードス

モビーリヤ用チンタ類、鐵道具の塗り建築及び自動車用塗りう一切

御用命は是非弊店へ

直輸入商 カーザ・フェルナンデス

聖市オンゼ・デ・アゴスト街一一A

電話 二―五四六九

Formicida

"Capanema"

ホルミシーダ

カパネーマ

殺蟻には絶大なる威力を有し

カフエー及び農產物の害虫除けの消毒用として最良の結果が得られます

カパネーマは最も古くから市場にあり最も廣く知られてゐます

製造所 聖市アベニーダ・サンジオン二三九（三階）

Pires & Gomp.

Av. São João, 239 3.o andar

Tel. 4-5355 São Paulo

越中富山

救命丸

小兒かぜぐすり

伯國支店

長森聖榮堂

Rua Lueno do Andrade, 261

Caixa Postal, 4128

São Paulo

各地藥店にあり

YAMASHITA LINE

山下汽船株式會社

發着廣告

極東・紐育・南米航路 毎月一回

使用船壹萬噸型新造優秀貨物船

南北太平洋、大西洋沿岸各地

日本間聯絡航路

往航―日本（香港）フイラデルフイア、紐育、伯國、リオ・ダ・プラタ

サントス着豫定

リオ・ダ・プラタ行	山彥丸	八月廿三日
オ・ラ・プ・ダ・リ・コ	山霧丸	九月廿四日
メ行	山月丸	十月廿四日

復航―リオ・ダ・プラタ、伯國、ロス・アンヂエルス、サンフランシスコ、日本へ

サントス發

カリフオルニア日本行	山風丸	予定 八月・六日
	山彥丸	九月十一日
	山霧丸	同 十月九日

詳細は左記弊社代理店へ サントス市

JOHNSON LINE AGENCIES

Praça da Republica 22 Telephone 4094 e 5107 Santos

又は聖市代理店の左記へ

L. FIGUEIREDO & CIA.

Rua Libero Badaró, 92 - Phone 2-7125 - São Paulo

出でよ、新人!!
古豪の貫録劣へず
第十回全ノロ陸上競技大會戰況

スパイクの跡
―たどりて―

一〇〇米

第一豫選に十一秒六で渡邊（ブ）日野（リ）第二豫選に十二秒で林（リ）山口（ブ）第三豫選に十二秒で保科（リ）甲斐（カ）夫々入選、決勝は第一豫選に同じく渡邊（ブ）一一秒六で第二位日野を約半米突離して昨年自己の持つ記錄に對等

百十米ハードル

前年の不調はあつさり消えて優秀な技倆で進みハードルたる姿を見せ全軍接戰、リンスの古川斷然ラストに强味を見せて十八秒三の新記錄

二〇〇米

百米突と同じく渡邊（ブ）二四秒五で一位、二位に日野約六米突はなれて入賞、林、大戸夫々接戰

四〇〇米

强剛夫々スタートせるにリンスの廟前年トップを切つて之が優勝と見られたがラストにル軍の大戸下大迫目ざましき押しを見せ互に接戰してゴールイン、前年の優勝者南、前半のトップに力盡きて二位に約六米突を離され迫

八〇〇米

根布谷、山口、阿井、水川、下大迫の順で第二廻に入りトスト百二十米俄突で然下大迫（ル）の頑張り目ざましく二位根布谷（ガ）を七八米突離してゴールイン

千五百米

石田、籐村、杉浦、たがひに接戰して夫々前になり後になりして遂に石田トップとなつてゴールイン四分三六秒七田ノ上の持記錄四分三八秒を破り新記錄

五千米

上岡、石田、最初からスピードあり各軍の選手後をつけ得ず、上岡二位を約三百米突離して一七分一二秒の驚異記錄を示して自己の持つ一七分五六秒を破り新記錄を樹立す

一萬米

五千と同じく上岡（グ）スピードあり斷然他を壓して亦二位を五百米突はなして三五分四一秒で新記錄となる

四〇〇繼走

前半は悉く接戰を演じラストに一位たりしリンス軍も强敵プロミツソンの渡邊六米突縮めてゴール前八米突でリンスを俄然拔き一位、リンスの昨年記錄四八秒を破りブ軍四七秒八で新記錄

千六百繼走

決勝第三走者でル軍下大迫第四位なりしも一位のリンス軍迄約十八米突を短縮に短縮遂に一位となつて大戸にバトンをタッチすれば大戸再び頑張りを見せてリンスを約八米突離して遂に一位記錄三分五五秒

フ井ルード

當日の寒さが身にしむかウオーシングアップ利かずジャンプにかては助走も振はず悉く不調只槍にかてのみ記錄更新

走巾跳

すジャンプの有森相變はらず好調六米突四八斷然他を壓して一位

走高跳

有森前年の記錄一米突七九を破らんとしてバーは一米八〇に上げられたが遂にファウル三回往年の强者古賀は當日全く不調六位で萬事休す

三段跳

一般ホースジャンプ利きしもステップに不調で往年の强者有森のみ十三米台で優勝

棒高跳

長安、有馬共に爭ひ三米三〇を跳ばんとしたが遂に跳べず長安有馬共に三米二〇で止む昨年の勝者朝倉自信あるが理由、パスして三米二〇より開始三回共失敗して怠慢性を發揮し全伯への出場もむなしくした

砲丸投

玉置（ブ）自己の持一二米四八をやぶらんとしたが遂にならず一二米四二で止む

槍投快勝

プロミツソンの中途退場は途にビリグヰの沖山最後の好投に四九米〇一を示し玉置（ブ）の四七米九二を斷然壓して新記錄となる【和泉良美】

十六ミリ

◇

明日は聖母昇天祭で銀行は休業、伯銀では十時から十一時半まで集金事務だけ取扱ふ

◇

宣傳局では"伯國珈琲逆宣傳"のふうありとて、アメリカ映畫二つの上映を禁止したが、宣傳局長ロリバル・ホンテス氏は何にてもあれ、伯國の利權をそこなうやうなフィルムは全部禁止して了ふと鼻息の荒い所を見せてゐる

◇

梟雄らしい最後を遂げた"北伯の戰慄"ランペオンとその情婦マリア・ボニータの頭はアルナルド・シルベイラ醫師の手で死面をとられアラゴアス州考古博物館へ陳列されることゝなつたが、同醫師の言によると、二人共頭の骨がグザ／＼にくだけてゐて、死面をとるのがとても難儀だつたさうだ

◇

"新敎育令を憂ひて"として奥地某老人から一首

何事も外に惱みはあらねども
唯思ふかな孫の行末

◇

聖市では牛肉價を上げるとか上げないとかでゴタ／＼してゐるのでプレステス・マイア市長、牛肉問題解決の爲市營の屠殺場設置案をたて、既にオザスコへ百十六アルケールの土地を買ひ込んで、具體案考究中

第二回全伯辯論大會の構え
各地の選り拔き總勢二十五名
誰れか？榮譽を輝かす者は

今日の全伯武道大會を皮切りにこゝ一ケ月間に亘つて聖市に開催される我等同胞の各方面選り拔の選手群の中に加はつて大獅子吼する壇上の勇士全伯を背にして舌戰の火蓋を切れる全伯雄辯大會第二回目は九月四日午後六時半から聖市リラ・クラブで開催される一昨日午後八時から日本クラブで開かれた主催者聖西聯合青年會役員會の下に集まつた申込者は廿名、豫約がなほ五、六名も交つてゐるが優勝チームには大優勝旗授與の方式を採用、三ケ年連續優勝チームに與へられるが一等、二等、三等の優勝者にはカップが授與され、四等五等入賞者にはメタル、各出場者には參加賞が用意され、其の他一等から十等までの入賞者には賞狀も授與される、全伯の榮譽を舌一枚にかけて當日目指して邁進して來る申込團體は

イッペラーパ（一名）
汎リンス（三名）
文化植民地（二名）
國際植民地（三名）
パストス（三名）
モヂ（豫約二名）
聖西聯合（二名）
プロミツソン（二名）
フキゲーラ（一名）
ビリグヰ（三名）
スザノ（豫約）
パウリスタ（豫約三名）
總て聯合青年會

以上であるが名譽會長には坂根總領事を推戴することに決定、會長は詮衡中、副會長は下元健吉氏であるが以下役員は左の通り

審査委員長　南里淳氏
委員各新聞社々長、敎普會一名、海興一名
幹事　海老名、手代木、井上、內海、岡川、坂本、以上六氏

である、なほ今年度大會の入賞者（一等―十等）の原稿は印刷にして大會翌日日本クラブで開催される役員入賞者座談會で開陳されるが三日午後七時からは日本クラブで聯盟結成創立總會が開かれ規約審議、役員選擧等が行はれる筈

戸ごと村ごと
慰問袋が大行進

戸ごと村ごと、祖國日本に捧げる、ゆかしい女性の赤誠があふれてゐる、――ソロカバナ線ジョゼ・テオドロ驛に生れて間もない曉星女子青年會では去八月七日の日曜日から毎日曜日を利用して慰問袋を作製してゐるが出來次第中央日會宛に送付すると知らせがあつた

目下祖國の非常時は妾たち大和乙女の胸にも愛國といふ大きなショックを與へてくれました「何とかして祖國の爲に」と思ふ矢先御社の「慰問袋行き渡らず」の記事を拜見した妾たちは恰度中央日本人會で慰問袋募集中を幸ひ會員一同申し合せ去八月七日日曜日愈々その製造にかかりました、

寫眞は會員全部の活動狀態

この手紙とともに會員全部の活動狀態が上記寫眞となつて添へられてあつた

"移民の父"を生んだ報告書の主
杉村公使の息から禮狀
パリーの陽太郎氏"武德"に感激

今は昔、移民の父水野龍翁に鬱勃たる圖南の勇途を抱かしめた第三代辨理公使杉村濬氏の子息今はフランス大使として其の令名を馳せてゐる杉村陽太郎氏から一昨日大會を目前にひかえた柔劍道聯盟宛に豫て送付してあつた機關誌武德の禮狀が到着した

拜啓、陳者先般「武德」第二號御送付被下御高志深謝致候、伯國は亡父が移民に骨折り遂に骨を埋めたる地に有之又柔劍道は青少年の頃鋭意修業したる關係も之有貴誌に大なる關心と熱意とを以て拜讀致し候、先づは右御禮延引御座候まで、如斯御座候

亡父濬氏は日露戰役當時來伯サ・パウロ州における珈琲耕地の事情、各國移民の狀態に關する報告を外務省通商局から公刊して大いにブラジルの有望なることを說いて我移民政策に貢獻するところ大であつたが惜いかな、移民誘入契約について當時のサンパウロ州農務長官カルロス・ボテーリョ氏と交涉を進めてゐた時（明治卅九年五月）腦溢血で斃れたのであつた、水野龍翁を生んだのは杉村公使の報告書であるが同書を讀んだ當時の熱血青年水野龍氏は明治卅八年十二月廿四日東洋汽船南米航路第一船グレンファーグ號で母國を船出してゐる

これぞ戰慄ソ聯の正體
リュシコフ大將脱出記
（三）
スタリンの肅清工作と對支援助の眞意

元來スターリンは隨分思ひ切つた冒險政治家だが彼の對外冒險政策のうちで特に注目すべき事は日ソ間の問題である國內特に極東では國民に對して恰も日本が對ソ攻擊を準備してゐるといふ樣な感想を興へることに一所懸命である、事實スターリンは終始反日策謀を廻らしてゐる、蔣介石に軍需品を供給したり指揮官を送つたりして頻りに對支援助をあたへ或は孫科と祕密交涉を行つて支那事變の擴大と日本の戰力の消耗を畫策すると同時に日本が支那に深入りして戰力を消耗し切つた場合極東軍及び太平洋艦隊による一擊を準備することを怠つてゐない

極東軍だけでも約廿七万狙擊師團約廿これにザバイカル軍管區及び私の部下だつた內務人民委員部軍隊を加へればバイカル湖以東に總計約四十万、狙擊師團約廿五の赤軍を擁し、國境に二千に近い軍用機を集中し、浦鹽、ナホドカ、オリガ等の各地に大小九十餘隻の潛水艦を待機させ、今尙頻りにこれを强化してゐる狂的事實はなによりのその證據である、これによつて初めてソ聯邦の對支援助の眞意を說明し得るのであつて國際的義務についての虛僞の聲明や支那國民に對する友情的援助といふやうな言葉では說明し得るものではない

支那は現在では單にスターリンの冒險政策の道具に使はれてゐるに過ぎない、はたして支那國民に對して眞の同情を有するや否やは最近極東地方で行はれた支那人の大量檢擧の事實によつても立證できる、支那人で逮捕せられたものの數實に一万一千人、强制移住を命ぜられたものの數八千人といふ事實がこれである、即ちスターリンの眞意は使ふだけ使つて搾り切つた支那を徐々に赤化の對象物にしようとするに外ならないのである

スターリンの信を置き得ない分子に對する殘酷な肅清工作は赤軍內部に對しても同樣顯著な廣汎な範圍に亘つて行はれてゐる、軍管區司令官、軍團長及び師團長の大多數はすでに捕せられてしまつたこの事實は國內における一般の大量檢擧が國民にあたへた影響と同樣當然軍の政治的傾向や軍紀や、訓練にまで影響を及ぼさずには措かなかつた、肅清工作は前に述べた樣にスターリンが政治的危險人物を片づけるためのみのものではなく一面戰爭準備の爲の重要な手段ともなつてゐるのだ

スターリン　青年層に多大の期待をかけ、肅軍工作によつて缺員となつた地位を塡めるために目まぐるしいほどの拔擢昇進を行つてこれで彼等を籠絡しようと努めてゐるが、これ等の層にもまた不滿は浸潤して來てゐる

ミシンは……
國產インペリアール

オリオの話題

後家さん襲ひ「金を出せ」
稀有の犯罪女の强盜
犯罪の陰に"男"あり
―訊問に答へた犯人―

女だてらにとんでもない、玉のかんばせ？黑布で覆ひ「勝手知つたる人の家」と夜更何を叩つたかどうか知らないが一ヤイ金を出せ」と後家さんの寢入りはなを叩き起し百ミル余を强奪逃亡した三人組の女白浪がリオ市にあらはれた一昨日の事件である、被害者の訊問を行つた警察ではその結果近所に住む女、マリアに疑ひを抱き早速彼女を引致嚴重取調べた結果、とう／＼「恐う御座いました」と口をわり係り官の膝に泣伏してしまつた女はやつぱり女でしかなかつたのである

今は總てを觀念した彼女は共犯者二名の名をつげた上左の如く犯罪動機その他について包まず自白した

ドローレス（被害者）は、私の可愛い／＼女です、なんとかして復讐をと、かねてからその機會の到るのをまつてゐたのですが、他の二人（共犯者）が「アジューダするから」といふのに力を得て決行したわけです

それなら何故金を奪つたかとの係り官の訊問に對しては絕對に金はとつた覺えはないと今尙否認し續けてゐる由であるが、一大センセイションを捲起したこの犯罪も大山鳴動鼠一匹案外簡單に片がついてしまつた「犯罪の陰に女あり」定說？の逆を行つたこの犯罪ホホエマシイ終局を告げたわけである

"若き感情"
もつれて解けず
どうなるノロ軍の危機
「反則問題」依然燻ぶる

全伯青年陸上競技大會の覇を再び唱へんとするノロエステ軍は既報の如く去る九日の豫選大會の成績に準じ優秀選手を選拔し終り堂々の偉容をしたが選拔された選手の中には「反則問題」に端を發して「汎ノロ聯盟」に三下り半を叩きつけたプロミツソン所屬の選手が多數含まれてをり、若しブ軍の感情が更に惡化への一路を辿るとすればノロ軍陣容の變革は當然余儀なくさる可く問題は複雜性を加へて來てゐる、この際プロミツソン軍監督亀井哲夫氏が如何なる態度に出ずるか聯盟幹部が之を如何に處するか、スポーツ界の注視は一齊にこの問題に注がれてゐる

新興パ線球界
明日の飛躍を目指し
初回大會を擧行

球熱頓に勃興し來つたパウリスタ延長線地帶では技術の向上を目指して來る八月十二、三、四の三日間ポンペイア町新設球場に於て「第一回パウリスタ青年野球大會」を擧行する事になつた

リーグ樣式に依るもので今年の參加チームはポンペイア、同植民地、サンタエレナ、アミザーデ・ガリタ、マリリアの六チームである主催はポンペイア町青年會後援は本社子供の園、パウリスタ新聞社、ポンペイア町商工組合、同旅館組合で優勝旗、盃、表彰賞、美技賞、打擊賞等が添へられてゐる

社告

今般左記の如く支社員出張仕るべく候間宜しく御高配被下度候

レセンテフエーロ驛
インザアーナ驛
吉川政次郎

エスピリトサント驛
ボアビスタ驛
茂木源太郎

伯剌西爾時報
プ・プルデンテ支社

むいとばん寫眞館
館主　江口梓秀

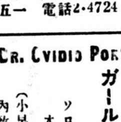
緋鯉
金魚　分讓
江口養魚場
主任　松田保
リンス市オラボ・ビラツキ街

家貸度し
ヴイラマリアナジョアキン・タヴオラ街七二―A二室食堂コチーニャ便所タンク、キンタール付、家賃一八〇ミル、水道代二〇ミル保證人を要す、シャーベ二階照會は同街一六一番へ

手うちうどん
御料理
ホテル日本
磯山瀧雄
ポンペイア町中央

大和せんべい
最も經濟的で滋養に富む
リンス　山本製菓所

お多福食堂
コンデ・ド・ピニャール街一五　電話2-4724



鍼灸道の司家
宮內省
典藥頭白川法眼公認法相傳宗家
顧問　灸法學泰斗原醫學博士
昔も今も効きめで名高い
本流家傳
磯谷鍼灸療本院
公認鍼灸醫學得業士勳七等
鍼灸醫　磯谷龍峯
マリリヤ市ルイ・バエス・レーメ二十二番A（[illegible]旅館西へ五十米南側）

DR. OVIDIO PORTUGAL DE SOUZA
眼科
耳鼻咽喉科
ドットル
オビイヂオ・ポルツガール・デ・ソウザ
ソロカバナ線オウリンニコス驛
（小早川旅館にて御案內致します）

RUA CERÉS ,106
C. POSTAL 993
S. PAULO
施肥によつて增收と品質の向上を計りませう
配合肥料
バタタ用
アルゴドン用
トマテ用
其の他有機質及化學肥料一般
御申越次第定價表差上げます
濱岡商店

Armazem Kaiko Ltda.
Rua da Cantareira, 546
Caixa Postal, 1602 S. Paulo
農產物委託販賣
各位の御便利を計るためコニエシメントに對し御融通申上げます
アルマゼン海興
サンパウロ市
カンタレイラ街五四六
電話　四―六五四四

呼寄、法律相談
被呼寄人提示金償還
專賣特許、商標登錄
右諸手續確實迅速ニ取扱フ
明穗事務所
（海興事務所の上）
Rua Felippe de Oliveira, 21
4 and. sala 8
Tel. 2-5444 Caixa Postal, 1907
São Paulo

使命は重い、父兄の心
僅かの支出（一ケ月三ミル　一ケ年三十ミル）は無限の收穫

日本精神の植付は
日本語敎育は→
「子供の園」から
卓越せる伯國人は
伯國文化の創造へ
大和民族の發展へ
我が愛し兒に與へよ、
「子供の園」を

子供の園發行所
聖市
伯剌西爾時報社

これを切取り手紙の封筒へ貼つて下さい

Illmo. Snr.
Noticias do Brasil
CAIXA POSTAL H
S. PAULO

峠の女性 (59)

山中峯太郎作
木原芳樹画

復讐の門

三人の驛員は、崖の上に腹ばひになると、懸命に手を伸ばした。皆が眞劍だつた。初藏も呼吸が切れてゐた。女と同時に二人が運びあげられた。

「驛へ！　驛へ運んで行から！」

「醫者を！」

「水を吐かして！」

「早く驛へ！」

「俺が醫者を呼んで來る」

一人が堤防へ上つて行つた。四人が、初藏と女を、路へ運びあげた。

「きれいな女だ！」

月に照されてゐるお靜の顏を、一人の驛員は上から見下ろしながら、凄くも美くしい顏だちに、ゾッと身ぶるひした。

お靜と初藏が驛の待合室に運び入られ、あはてゝ呼ばれて來た近くの醫者が、カンフル液の注射をしてゐる時、精次は一方に、縣道の峠を越えかけてゐた。

息が切れても、精次は足を止めなかつた。月の下の峠路が、木立の茂みに、ほの暗く伸びて下り坂になると、精次はまたも走出した。

……あの豐彦！

呪ひに燃える炎に、精次の涙はかはいてゐた。

なま白い豐彦の顏が、精次の胸に、呪つても呪ひ足りない復讐の一念を、ムラ／＼と燃え立たせてゐる。呪ひの力に急ぎ立てられて精次は走續けた。あたりに響く自分の足音さへ、耳に入らなかつた。

峠を後に、彼は入つて來た縣道の角に、白く月に反射してゐる土藏の白壁を見ると

……奴！

精次は立ちすくんだ。高い母屋の屋根が、月の光をあびて靜まつてゐる。この中に豐彦は眠つてゐるのだ……

……と、立ちすくんだ精次は、あたりを見廻はした。

夜も更けて朝にちかい路に人影はなかつた。

精次は步きだした。が、今までのやうに走らなかつた。人目を忍ぶやうに、月の光を避けて廂の下をスル／＼と步きだした。そして、自分が雇はれてゐる工場の前へ出た。工場の横に、細い路地がある。その中へ、精次の逞しい姿がスッと消えた。

——間もなく朝が來た。路地の奧から出てきた精次は、太い鐵の棒をさげてゐた。うす白い朝の光りの下を、精次は、ジッと俯むいたまま新川屋の方へ步きだした。自分のほかに、まだ誰も路に出てくる者はなかつた。前後を振りかへる精次の顏は殺氣に歪み、兩眼は血ばしつてゐた。

そして新川屋の表門へ來ると、鐵の棒を、うしろに握りしめて立ちどまつた。

どこかの家で雨戶を繰る音が聞えた。

新川屋の門に、閂を外す音が內側に響いて、重さうに戶があけられた。

と、見ると、精次はすばやく中へ入つた。

「誰だね？」

門を開けた老人は、驚いて精次の顏を見上た。

「誰でもねエ！　俺だ！」

「あゝ精次さんか。朝早くから何だね？」

この老人は、町にゐる誰れをでも知つて居た。が、血相をかへて來る精次を見ると、——なほも驚いて尋ねた。

時報文藝

創作　「精次」と語る（三）

涸井渴夫

「それは判らん、けどな、もう少し考へてみな、一度汚れた女を、他の男が女房にしないとなれやだ、世間には後家さんとか、酌もの女とかが、うぢや／＼してやうし、嫌な男もうぢや／＼する譯ぢやないか？なア、大きい聲ぢや云へねえが、上原の庄さんを見ろ、あれの嬶は女郎あがりだぞ、それでも今もつて夫婦仲良く暮してるぢやねエか、おめへさんの言ひぶんによれば、女郎なんてものは人間の仲間外れに見えるかもしれねエ、おめへさんが靜公のことでプリ／＼するくらゐなら、極楽屋料理店の前は眼をつぶつて通るだらうな？五六人ゐる酌婦の中の一人も可哀そうな、同情するやうな境遇で、あゝ云ふ商賣に入つたものがあるかないかだぞ、そんな女たちでも時節がくりや、定まつた亭主を持つぢやねえか」

「……それや道樂女の性ならいゝさ、けど靜は啓さも知つてる通りの內氣娘だ、そいつが大それたことをするッちうだで……俺は寢ても眠れねえだ……思へば癪にさわる……」

「癪にか？さわるッたつて、そこが考へやうぢやねえか、むろん靜公の心を聞いてみねえことにや、何とも云へないが、まア近い話が女郎になるのだつて、道樂性で此のミチに進むのもあらうし、家運挽回の責任を感じて、健氣にも、自ら好んで苦界へ身を沈める女もある。な、女が身を定めるまで無垢であつて欲しいことは男共の希望だ。いゝか？そんな屁にも糞にもならない望みを抱きながら、女が汚辱されるッちう加害者は何奴だ？おたげひの男共ぢやねえか！」

「それが判らねえンだよ、ほんとに俺を好いてるのなら、おれが靜を思つてる樣にな。それだつたら、他の男が責めた時、敵はねえまでも抵抗するとか、男を喰ひ破るとか、いッくらでも法があると思ふさうだらう？」

「……おめへさんで見りや、自分の思つてる者は誰でも思ひかへして吳れてると考へるだが、どつちみち、堅く言ひかはした間でないかぎり、一概に靜公を責たり。やけくそになるッちうことはねえぞ」

「……それぢや俺はどうすりやいゝだ？迷つちまふ——」

「それや無理はねえ、村にゐるなら、どうとでも靜公の氣持を、つかむことも出來ようがな……」

相手の娘が手近い村にゐないのであつてみれば、靜の氣持を確かめて、その上で貞操を破つたことを、赦すとも許さぬともはつきりするのだらうが、訪ねることも思ふやうにならないお邸にゐるのでは、氣ばかり揉んでも、何うしやうといふ方法も浮ばないのだつた。唯靜の祖母と「堅い約束」をしたことによつて、今後の靜の身の上についての責任は親達にある。とも云へるが、それも親の手許に居ると云ふのではなく、奉公と云へば、殆ど自由は束縛されたも同じなので、親としても精次に安心させる程の突止めた行動も取れないのであらう。精次にしてみても尚更困難な試練である。それは呪ふべき鳥打帽を今まで大切に？持ちつゞけてゐた氣持。とりもなほさず。これ故に靜が凌辱された結果になつたが、こんな古帽子を彼の後を追つてまで持つて來て吳た心根！その一點に、假に汚れた身にはなつても怨すべきものがあるとも思へて捨ずにゐたのであらう精次は嚙み破ぶつた帽子を抱き縮るやうに持つて、何がなし光明を與へて吳るらしい啓一の顏を見た。

八月の雨

花瀨群濤

○春立ちし八月の朝蕭々と霙擬ひに雨寒く降る

○長月の霖雨くらき窓に倚りて赤土路を行く人思ほゆ

○冷え／＼と朝狹霧して草の野を墨繪にぼかす八月の雨

○巢に籠る小鳥のやうに親兒居て眺むる雨をさびしと云はず

○硝子窓糸ひく雨は遠ち方のひとの涙に似て白きかな

○八月や降りそぼつ雨に咲き濡れし躑躅花冷たく庭の暮れ早き

○夜城

ひたすらに珈琲の實をもぎ居れば耕地のマキナ正午の汽笛鳴らせり

○波水

冬枯（カンポのそこ此處イペの花咲き出で八月の空薄曇る

寒風の雨まじり荒ぶ小夜の更け絕え／＼に讃美歌の聞え來

○晶山光

時報俳壇

當季雜詠

念腹選

中野陽水

エレベータ下りて時雨るゝタイピスト

柿紅葉山羊鳴けば散り鳴けば散り

追悼二句

永久にあれ日ねもす冬日ある丘に

「貫一郎」「神は愛なり」花ミモザ

三好さとる

飛んできて雀がまろし　枯茨

倚り添へば搖るゝ柱や日向ぼこ

さびしらに仰ぐ童よ飛ぶバロン

小柳武義

國境の風が吹き來る焚火かな

冬の日や　崩れのこれる深廂

冬の日のニグロの家はみな低し

鈴木抱春

葡語會話いよ／＼拙し風邪の妻

荷をほどく移民の蒲團美しき

移住地の事務所小春や移民着く

荒木宗平

枯蔓を腕かけにして枯木かな

汲みあぐる釣瓶を逃げて落葉かな

涸瀧をめぐりて亀の高あゆみ

目黑はるえ

黑坊の巡査を乘せて枯野馬車

測量も　こゝで終りぬ徑焚火

安達竹畝

窓小春　頭刈られつ子は眠る

街落葉　帽子に受ける惠み錢

間崎黎

驛を出て直ぐ落葉徑　心細

鹿島立迭る日近しパイナ捥ぐ

吉川壽樓

長生のしたさ元氣に　父の冬

禿鷹の冬日をかこみ群れ飛べり

小堀歌川

冬の蠅追ひかけてきて汽車窓に

夜逃して來しといふ人山伐れる

間崎惠

聖像にぬかづく媼　冬ぬくし

火移りて濃ゆき煙りや落葉焚く

佐藤潔子

日向ぼこぬくもり出でゝ珈琲干す

涼蝶をはらふ山家の　枕もと

木本子雷

狂ひ猪銃ふりかざし居りける

人形抱く　狂ひ女や落葉中

白石秋峯

嫁ぎ行く友をねたまず毛糸編む

石川芳園

屋上の百羽の鳩と　日向ぼこ

增田恆河

椰子の葉のそのまゝ灰や焚火跡

宮地一甫

大枯木窓に廣ごるホテルかな

澤田一八

枯蔓のぶら下りをる鷄舍かな

吉川耕花

流れ寄る　大鍋鶴の骸かな

林銀河

葱汁の湯氣にくもりし眼鏡かな

中川正春

開墾の小さき村や移住祭

森建始郎

冬の野に大きな風と會ひにけり

○**念腹**

出征につぐ爾等の　移住祭

汽車着いて驛に始まる移住祭

誤字多き　移民投句瓢骨忌

次期課題

草餅　十句
冬、春雜詠　同
以上締切九月十日

○**流葉**

嫁ぎ行く祝言受けつゝ君の瞳に涙宿れるをわれは見止めぬ

○**梶原筑紫**

一年振りに訪ひ來し友の家前に今年も白きばら咲き居れり

○**瀨川博**

精根も盡きる思ひか病み病みて幾年寮舍にわれ過ぐすらむ

○**波沫正夫**

仕切たる隣の部屋よりむんむんと醬油麵の匂ふ夜かな

○**長友安德**

餘夜鳴る隣り耕地の鐘の音一つ二つと今宵も數ふる

○**夢城**

今日の日まで守り續けし此の胸ぞやはか人には指觸れさせじ

好き合て二人手を取り今し行く愛の峠は荊棘の道

○**武田靜**

白玻璃の冷たき秋の夜の火酒癒やさる可きか此の傷心

白壁の冷たき部屋に獨り居りゆらぐ灯見つゝ故郷思ふかな

○**學**

此の冬は溫かと思ふわが家の十株余の桃樹みな花つけぬ

薄綠柔葉芽ぐみて桃の花すでに盛りを過ぎる木もあり

生きざまを歌ふ

中井はじめ

あても無く今日も出かけぬ借金を返す工面に心せきつゝ

金も無く棉も取られし此の頃のわが生きざまはをかしかりけり

堪へ忍ぶすべはたふとし米も無きわれ等親子は藷食ふて生く

無一物の裸となれりこの我をなぐさむ吾子に謝したき心

紅々と沈む日も見ず裏畑に野獸の如く藷を堀るわれ

○**今本義美**

丘に居てすゞろ淋しくなりにけり野に棉の木を燒く煙見ゆ

棉の木を燒きし煙のたゆたひて野を行くを見れば淋しかりけり

鳥啼かず霧たちこめてうらさびし冬の朝の森のしづもり

しと／＼と寒き時雨の降り頻くさびしき路を山鳩の鳴く

故郷の深山に聞きしほゝどりに似たる聲かなふくろふの鳴く

次女病む

久高彰

殊の外可愛ゆきものと思ふ兒の病めば悲しき物言はぬかも

可愛ゆき兒病みて熱持ち火照る顏我が胸に埋め甘えるもよし

險しかる病に臥してこやりつゝ遊び友達の噂する兒や

常日ごろ妻に委して顧みぬ吾子のおしめを取り換へるかな

敎子の墓に來て

多美津生

醫師の打つ最後の注射斷りて逝きにしと言ふ敎へ子あはれ

大聲に呼ばふ術なし敎へ子の墓標たづねて墓地たもとほる

叱りたる彼の時の事思ひつゝ敎へ兒の墓を尋ね步きぬ

敎へ兒の墓を訪ねて一つ一つ日本文字の墓標讀み行く

途上所見

葛西妙子

ふとよけし車上に親しき顏見えてほゝ笑み交はす秋晴の朝

ムダンサの荷物の上に人ら居て疲れし面輪いとしまれつゝ

バストスに行けば學校も病院もありと勇みて來は來つれど

水吸みて薪拾ひて棉摘みて貧しき生活何時まで續く

ほこり立つ轍のあとを視つめつゝ赤土道の果てなきを思ふ

○**瀨崎群濤**

トッカーノ群渡り行くこの谷の上にま澄める冬晴の空

何を燒く煙なるらむ向つ丘なぞへに白くあさげむり立つ

夜明け時獨り目ざめて吾が居るに前山に鳴く狼の聲

明け近き前山のべにしき鳴ける狼の聲は移りつゝ聞ゆ

ほら鳴けりと子供言ふにぞ聽耳をすればまことに狼なける

尿すと外に出づれば月讀の光りさやかに牛鳴くきこゆ

俳界消息

◇プロミツソンの上村淅未亡人は此の程宿望の學業も卒へたので愈々鄕里の福岡の親許にかへらるゝ由、多羅間慰問使の保護のもとに八月乘船の豫定で、昨今は間崎氏邸にあつて歸國の仕度を急がれてゐる

◇チエテの吉川壽樓君は勉學の爲姬路市なる叔父の許に身を寄せらるゝ事となり、是又八月の船にて歸國と決定

◇プロミツソンの荒木宗平氏の得意の寫生畫、リオ港風景がホトトギス七月號に載せられてから後、御佛壇註文の次手に書を所望する人で同氏の門前市をなすとは芽出度い

◇ペドレグーリヨの增田白風君、拓山と改號してより句作熱とみに盛んなるものがある由、句兄の恆河氏と四十七義士ではないが山と河との合言葉で勵み合はれてゐることであらう

◇本紙懸賞俳句募集も愈々明日を以て締切るが、至る所大好評、應募投稿殺到し、選者念腹氏てんてこ舞である

詩

—路遠し—

楓秋

果知らぬ野
廣い／＼荒野に
いばらの刺に覆はれた
目に見えぬ路を
正しい心の針のさす路を
求め辿つてゐる私。——
ある日蜂の巢につき當り
苦痛にもだえ
ある時美しい山花の精に出會ひ
苦惱にあへぎ——果てに
病みつかれたこの身を
野邊に橫たへ
死生を迷ひ迷ふた昨日の日。
今日からもまた、重い足に
新らしい靴を履きかへ
何時逢ふかも知れない
「幸福」と
何時廻りくるかも知れない
「眞理」の春を慕ひ
旅立つて行く私。——

「幸福の夕べ」

左東袖葉

銀色の夕空に
星がまたゝき初めると
地上の生物も生き／＼と呼吸する
虫が鳴く
候鳥が渡る
うつとりと見とれて居る
鈍いおだやかな眺めよ！。
一日の勞苦を終へて
野良よりもどる私しの胸も
たぎりたつ幸福の海のよう
あゝ偉大なる自然の愛の懷
よかゝる一瞬ありてこそ私は
土に
親しめる。

一つの憂鬱

鈴木正司

夜の光の中で映し出される
女の媚態に、冷靜な態度を崩すまいと——肉眼で……
きつと空間の一點を凝視して
情炎の誘惑を退ける……
……一つの憂鬱——
拂ひ退け難い情炎の魅力に
眼を瞑り、燃へ狂ふ情念を現すまいと——心眼で……
きつと空間の一點を凝視して
媚態の彼女に答へる……
……一つの憂鬱——

—冬—

汀月

木の葉が散る
冬になつた。
其處此處で
木枯の歌を聞く。
空は毎日
灰色だ。
寒い。

いつまでも
焚火がしたい。
然し、俺たちは、
凍道をやがて
畑に行かねばならない
農夫なのだ。
指は、死人のやうだ。
冷えるだけ
冷えてるのだらう。
俺たちの後を
次から次へと
おかまひなく
追つてくる仕事。
それに加へて
冬までが
俺たちに
つらくあたる
木の葉が散る
冬になつた

——悲劇——
小說家の書く悲劇に
讀者はみな、淚を流すだらう
——然し——
俺たちがかうして
毎日々々くりかへす
汗と血の眞實の
悲劇に
誰が泣いてくれるだらうか
誰が認めてくれるだらうか

棉作

しげる

いつの年も
殘るものは
空しい疲勞と借金と
草の種のみであつた
思ひ乍ら
止そうか……と
來年は必つと……と
何年續けるだらう
……
諦めよう
野望と其の後に來る
哀愁とを忘れると……
さゝやかな落着きが
胸の中に沸いて來る……
そしていつまでも此の地で住むことだ……
そう呟いて
娘と共に仕事にとり掛つた
も一人
日に燒けた子供が仕事に飽きて側で煙草をすつて居る
……
棉の木とゴミとを寄せて燒いた畑は荒涼とした灰の原だ
彼等三人は炎天の下で
小さく
又來年を夢みて
働いて居る

ゼシー石鹼會社重役ミラニー氏（多產系支那油桐の樹蔭に憩ふ）

多產系の
支那油桐（ツンゲ）を栽培せよ

此の油桐の植付を奬めても實際に此の油桐の實から取る桐油の用途を知らないと新しい植物である丈けでも躊躇するのは當然である、工業文化發達の今日全世界の人間の使用器物、機械家屋凡そ目に觸れるもので此の支那桐油で被覆されないものは殆ど存在しないと言ふても決して嘘ではない

第一、家具、美しいベルニス、ペンキで裝飾されて然も床充も桐油入れて製られたグラシヤを塗つて居る

第二、住宅の內壁、戶前、金物、マド、天井板、皆亦ペンキが使用されてゐる

第三、家の外部を見れば看板、戶、マド皆亦ペンキが使用されてゐる

第四、市中を步むと電車汽車を初めとして自動車は近代美しく輝く塗方が流行される、此が爲に米國の自動車會社の一位のゼネラルモーター會社は年々三百萬ドルの支那桐油を消費してゐる

第五、鹽水の海中に浮ぶ汽船軍艦は防水と酸化を防ぐ爲には唯一の支那桐油のペンキベルニスを無限に消費する

第六、飛行機は防水腐蝕を防ぐ爲に桐油入のペンキを以て被覆される

第七、金物は勿論軍器大砲に至る迄ペンキを使用しないものはない

第八、雨水防布として近代は盛んに桐油塗の雨カッパテント帽子が使用される

實に防水所謂防腐の理由で乾燥油たる支那桐油が廣く廣く無限に使用されつゝある事が誰にも判る筈である

消費用途が斯く無限である此に反して栽培適地が制限されてゐるから生產過剩の心配は少ない、躊躇せずに植付けたら善いと吾人の奬める一つの理由茲にある

注意——寫眞說明　支那油桐の樹蔭に坐し居らるゝのはゼシー石鹼會社の重役ミラニー氏で同會社の桐畑の何れの樹にも寫眞で見る樣に結實がありました（今年三月撮）　支那油桐種子キロ二十五釬、十キロ以上特價二割引

注意——栽培に關しては問合次第御通知す

ゼシー石鹼會社農場產多產系油桐種子
日本人一手販賣
時報商事部
Caixa Postal, H - São Paulo

取次販賣所
リンス市　時報支社
プ・プルデンテ市
マリリア市
ポンペア　近藤種子店